

ぽっかぽか うさぎぐみ 7・8月号



今年度はコロナウイルスの影響もあり通年とは違うスタートになりました。6月は久しぶりの登園に戸惑う姿もありましたが、子どもたちの明るい声が増え、賑やかなクラスに戻ってきています(^O^)

夏もすぐそばまでやってきました！暑い日も増えてきますが、大人も子どもたちも元気に夏を乗り越えましょう！！



自分でやりたい！



シャツ・ズボン・靴・靴下・帽子…戸外に出る際やオムツ替え、昼寝後等1日の中で着脱をする場面がたくさんあります。「自分でやりたい！」という気持ちが高まっているうさぎ組での着脱の様子をお伝えします◎
シャツや肌着・・・着るときには絵柄やタグの位置を伝えながら前後を、脱ぐ時には一緒に袖を引っ張りながら肘を曲げる事を伝えています。

ズボン・・・履くときには足の甲を伸ばすと履きやすいこと、脱ぐときには大人がウエストの部分を広げることで子どもが指を掛けて下げやすいよう援助をしています。

そして、脱ぐだけでなく“畳んでみる”事にも挑戦中☆まずは大人が見本を見せて、最後の一折を試してみる。見本を見せるうちに「こう？」と大人に確認しながら自分たちでやろうと頑張っています！

靴・靴下・・・難しいのは“かかとを入れる”こと。靴下はつま先を通した後、かかと側を引っ張る事を知らせるようにしています。靴はかかと側の紐を引っ張れる子は促し、難しい子にはかかと側に大人が手を入れて地面に向かって力を入れる事を促すと自分で履けています^^また、靴に関しては自分の足に合ったサイズが履きやすさのポイントでもあります。園用靴のサイズも定期的の確認をお願いします！

シャツを着る時に「この絵が前だよ」、靴を履く時に「これは右足だね」等と生活の中で自然と前後左右の方向を知れるような言葉掛けも心掛けています。

これから水遊びも始まり、着脱の場面も増えてくるので、今より更に！自分で意欲的にできるように言葉を掛け、自分でできた達成感を感じられるような援助をしていきます！



ばい菌バイバイ



感染予防もかねて、クラスでも手洗いを始めました◎

はじめは蛇口をひねることも難しかった子どもたちですが、戸外遊び後に繰り返し手洗いをするうちに、丁寧にこすり洗いができるようになってきました(*^^*)

手の洗い方はもちろん、水の量や洗い残しがなかなども大人と一緒に確認しながら行っています。お家でもお父さんお母さんと一緒に楽しく、手洗いの習慣化を図ってみてください♪



手を濡らしてから
石鹸をつけて

手の平・甲を
こすり洗い

手を広げて
指の間もごしごし

手首もクルクルと
洗います

親指の汚れも
しっかり取って

よく流して
ばい菌バイバイ！



面談・参観を随時受け付けています！

ご希望の方は送迎時やノートにて担任にご相談ください。